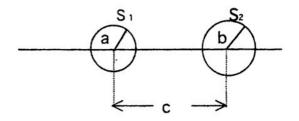
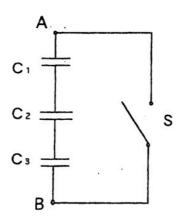
## A群必須 電気磁気学

- I.(1) 図に示すように、真空中に半径a[m]の導体球 $S_1$ が半径b[m]の導体球 $S_2$ と距離c[m]離れている。 但し c>>a,b、真空の誘電率を  $\varepsilon_0$ とする。
  - (a) この2導体系の電位係数 P11, P12, P21, P22を求めよ。
  - (b) 導体球 $S_2$ に電荷Q[C]を与え、次に導体球 $S_1$ と $S_2$ を導線でつないで $S_1$ に電荷を移した。 このとき $S_1$ が得た電荷はいくらか。



- 1.(2) **静電容量**C<sub>1</sub>, C<sub>2</sub>, C<sub>3</sub> [F]の3つのコンデンサーに、それぞれQ<sub>1</sub>, Q<sub>2</sub>, Q<sub>3</sub> [C]の電荷が充電してある。 これらコンデンサーを下図に示すようにC<sub>1</sub>, C<sub>2</sub>, C<sub>3</sub>を直列に接続した。
  - (a) スイッチSを閉じてAB間を短路したとき、回路に流れる電荷はいくらか。
  - (b) このとき、このコンデンサーの系にどれだけのエネルギーが残っているか。



2: 下図に示すように、真空中に外径a [m]、内径b [m]の無限に長い中空共軸円筒状の導体に電流I [A]が一様な密度で流れている。中心軸からの距離をr [m]としたとき、円筒の外部 (r >a)、導体内部 (a>r>b) および空洞部 (b>r>0) の磁束密度を求めよ。但し真空の透磁率をμ₀とする。

